

新年明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、すがすがしい初春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、旧年中は市政に対し温かいご支援・ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

昨年の大きな出来事は、10月の県立図書館の大村への誘致の成功でした。そのほかに、3月に市民交流プラザの着工、8月には小学校給食センターの完成と観測史上最高気温38.5度の観測、10月にはポートルレース場スタンド棟等新築工事の着工などさまざまな出来事がありました。

また、スポーツ関係では3月に大村工業高校ソフトボール部が全国高校選抜大会2連覇、8月に大村高校山岳部女子がインターハイ登山大会で初優勝など若者が大活躍した年でもありました。

今年は、国道34号大村・諫早間の事業採択、地場産業の振興、新工業団地の整備、県立・市立二体型図書館の基本計画の策定などに、これまで以上に積極的に取り組んでまいります。

さらに、4月には五島市と共同で新東京事務所を移転開設します。また、10月に長崎がんばらんば国体、11月に長崎がんばらんば大会が開催されます。

新幹線を活かしたまちづくりについては、市民の皆さまの声を拝聴しながら基本計画の策定を進め、大村駅前再開発と新大村駅という2極の活性化に大胆に取り組んでまいります。

これからも、「市民が主役」、「対話の市政」を基本に、「福祉のまち 日本」そして「日本でもっとも住みたくなるまち」を目指して全力を尽くしてまいります。本年も変わらぬご指導・ご支援をお願い申し上げますとともに、皆さまにとりまして輝かしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げ、新年のごあいさついたします。



平成26年元旦

大村市長 松本 崇

2014
迎春

新年のごあいさつ

新年、明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃より、市政の推進や議会活動に對しまして温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年5月の議長就任以来、市民の皆さまにより身近な議会、開かれた議会の実現を念頭に置き、議会運営に努めてまいりました。初春を迎えて、市のさらなる発展のために、引き続き努力してまいりたいと決意を新たにしております。

さて、我が国の経済は若干明るい兆しが見えるものの、地方におきましては、依然として先行きの不透明な状況が続いております。また、昨今の多様化する行政需要や急激な社会情勢の変化により行政運営も厳しい状況にあります。

このような時こそ私ども市議会は、行政に対するチェック機能の強化はもとより、市民の皆さまの声をきめ細かく、かつ的確に市政に反映させるという重要な役割をより一層果たしていかなければなりません。

市議会では、昨年、4つの常任委員会を3つに再編し、委員会における審議の活性化と機能の強化を図り、また、新たに「新幹線対策特別委員会」を設置し、新幹線開通に向けた新駅周辺の整備をはじめ、市全体のまちづくりについて議論を重ねているところです。

今後、さまざまな課題の解決に向け、市民の皆さまの声を十分お聴きし、しっかりとした議論を重ねるとともに、市議会の活性化に引き続き取り組みながら、市民の皆さまの期待にこたえるべく、誠心誠意努力してまいります。

どうか本年も変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、この二年が皆さまにとって素晴らしい年となりますことを心からお祈り申し上げ、新年のごあいさついたします。



平成26年元旦
大村市議会議長 田中秀和